

## 平成 23 年度予算を審議する 第 1 回定例議会にて 山口つよし議員が、代表質問を行う！



2月28日福岡市議会第1回定例会議にて、山口つよし議員が公明党福岡市議団を代表して代表質問を行いました。昨年12月に公明党福岡市議団が高島宗一郎市長へ要望した平成23年度予算要望項目について山口議員が、高島市長に対し新年度予算案への取り組みや市政運営方針・重要な施策などについて質問しました。

主な内容は、① 新年度の予算の財政の見通し・財政健全化への取り組み、② 国民健康保険料の引き下げやこども病院移転・がん対策・自殺予防対策をはじめとする医療・福祉への取り組み、③ 保育待機児童への取り組み・中学3年生までへの子どもの医療費助成の拡大などの子育て対策、④ 低所得者への公共料金減免や高齢者への生活支援事業、⑤ スクールカウンセラーなどの教育相談体制の強化、⑥ 地球温暖化・資源循環社会への取り組み、⑦「無縁社会」といわれる人間関係の希薄化の中での新しい地域コミュニティのあり方について、⑧ 地下鉄七隈線博多駅延伸や西鉄貝塚線直通化などの交通基盤整備、ゲリラ豪雨に対する雨水排水事業について、⑨ スピーディーな雇用・経済対策、⑩ アジアに開かれた国際交流・観光都市づくりへの取り組みなどです。この質問に対し、高島市長は、新年度予算案で、これらの事業項目について積極的に予算を組むとともに、実現させていくことを約束しました。

公明党の主張が実現した新年度予算の主な内容については裏面で詳しくご紹介します。

### 福岡高速5号線(野芥～福重)が開通

2月26日福岡都市高速5号線の野芥～福重間が開通しました。西九州道と5号線が繋がったことで、千鳥橋JCTの渋滞緩和や唐津方面から九州道への時間短縮が期待されます。なお、福重出入口～石丸出入口間は、接続する平成24年まで、乗り継ぎサービスが利用できます！



# 平成 23 年度予算(1 兆 9068 億円)にて 公明党福岡市議団の予算要望が実現しました！



## ① 子宮頸がんワクチンの無料接種が福岡市で実現

(子宮頸がんワクチンは、中学 1 年～高校 2 年までの女子が無料対象になります)



## ② 地域福祉ソーシャルワーカー事業を全市へ拡大

(訪問介護・電話による安否確認・緊急通報システムなど総合的に実施)



## ③ 特別養護老人ホーム建設を 2 倍に拡充

(22 年度の 252 人分から 23 年度は 402 人分へ増加させる)



## ④ 保育待機児童の解消に向け、保育施設 1100 人分整備

(保育所整備・届出施設の拡充・保育ママ事業を 16 か所)



## ⑤ 学校の耐震化工事が、平成 23 年度にて完了



## ⑥ スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラーの増員

(児童生徒や保護者から相談を受け未然に悩みを発見する体制を構築する)



## ⑦ 地下鉄・七隈線の延伸計画スタート

(天神南駅～博多駅までの影響調査等が開始)



## ⑧ 浸水ハザードマップを全世帯に配布



## ⑨ 雇用の創出・就労の促進・住宅の提供を本年度も実施



## ⑩ 中小金融支援を本年度も運転資金も含め拡充

(過去最大の 2,178 億円を準備)



## ⑪ コンビニエンスストアで、印鑑証明票など発行

(23 年度はシステムの設計を行い、24 年度より実施できるようにする)



## ⑫ 観光回遊バスとして 2 階建てバスを 2 台導入

那珂川に水上バスを運行